

過去3ヶ月以内に測定してなければ
HbA1c測定
可能な限りHbA1c < 7mg/dLに治療

HbA1c < 8mg/dL

HbA1c ≥ 8mg/dL

手術日の1週間前に入院
強化インスリン療法開始・調整

簡易測定器で**血糖4検**：毎食前（に相当する時刻）+ 就寝前
入院時から血糖集中管理開始
周術期血糖コントロール目標：**140~180mg/dL**

ICU管理が不要

重症例、消化管手術などで
術後輸液管理が必要

ICU管理が必要
もしくは、もともとの
血糖コントロール不良

治療中の薬剤は
手術当日朝から中止

入院後
治療中の薬剤を中止
強化インスリン療法開始

治療中の薬剤は中止

スライディングスケール：毎食前に評価
超速効型インスリン：
インスリンアスパルト（ノボラピッド®）
BG ~179mg/dL → 追加なし
180~249mg/dL → 2単位皮下注
250~299mg/dL → 4単位皮下注
300mg/dL~ → 6単位皮下注

絶食後、**インスリン持続注射開始**
集中治療を要する患者の血糖管理
アルゴリズムへ

食事再開後、**強化インスリン
療法（食後打ち）に変更**
食事が半量以下ならスキップ

食事が安定したら
元の薬剤に変更

強化インスリン療法開始：
持効型インスリン：
グラルギン（ランタス®）
0.2単位/kg/日、皮下注就寝前
超速効型インスリン：
インスリンアスパルト（ノボラピッド®）
0.2単位/kg/日を3等分して毎食前に皮下注

強化インスリン調整：1~2日毎に評価
持効型インスリン：
グラルギン（ランタス®）
FBG ~ 69mg/dL → 半量に減量
70~100mg/dL → 20%減量
100~139mg/dL → 変更なし
140~179mg/dL → 20%増量
180~249mg/dL → 40%増量
250~299mg/dL → 60%増量
300mg/dL~ → 80%増量
超速効型インスリン：
インスリンアスパルト（ノボラピッド®）
BG ~179mg/dL → 追加なし
180~249mg/dL → 2単位皮下注
250~299mg/dL → 4単位皮下注
300mg/dL~ → 6単位皮下注

食事再開後
元の薬剤を再開